平成19年度 第3回技術委員会の報告

下記のように本年度第3回の技術委員会を開催しました。参加者は15名でした。

1.日 時:平成 20 年 2 月 8 日 (金) 13:30 ~ 17:00

2.場 所: 松崎南1条ビルディング 2F会議室

住所・・・札幌市中央区南 1 条西 1 丁目 2 番地(TEL 011-242-1516)

3.議 題

1) 話題提供

株式会社シン技術コンサル 渡邉 司 『50m メッシュデ-タによる微地形図の紹介』

現在では、数値地図が容易に入手できるようになり、コンピュータの発達に伴って地質解析の分野においても50mメッシュ数値地図を用いた新しい解析が試みられております。地形の特徴を明瞭にするために、等高線の標高で彩色する方法は広く用いられています。これを応用して、等高線を対数表示することによって低地における起伏をより明瞭にする方法や、縞目模様をと着色することによって、地形と地質の関係を表現するなどの例についてご紹介いただきました。



上記写真は委員会の開催状況

2) 活動内容について

前回の委員会では、回収されたアンケート調査票の中からどのような項目について抽出するかについて議論を行いました。今回の委員会では、前回の意見を踏まえて、4月に開催される30周年記念事業シンポジウムにおける発表内容について、より詳細な検討を行いました。

「近年の技術」「前回アンケートとの対比」などにテーマを絞り、発表用原稿を分担して作成し、技術委員会を代表して委員長の坂下さんが発表を行うことに決定いたしました。

なお、本年度の委員会は、臨時委員会を含む計4回が開催され、アンケート調査に的を絞って活発な議論が交わされました。次年度の第1回技術委員会は6月を目途に開催しますが、30周年記念事業シンポジウムの終了後となることから、本委員会の長期的な活動について再度討議した上で、今後の活動計画を具体化していく予定です。

委員会終了後は、『てっせん(南1条店)南1条西1丁目円美ビル1F』他にて意見交換会を開催し、深夜まで活発な議論、熱唱?がなされました。

委員会より参加者の募集

技術委員会は現在、有志32名ほどで構成され、地すべりに関する調査・解析、設計・施工などの研究、討論を活発に行っております。技術委員会の活動に興味があり、委員としての参加を希望なされる方は、下記連絡先まで FAX 又はE-mailにてご一報ください。また、本委員会は毎年3回以上の実施を目標とし企画を行っております。委員会(北海道地すべり学会HP等で事前に掲示致します)は委員以外の方でも参加は自由ですので、数多くの方のご参加をお待ちしております。

[北海道地すべり学会 技術委員会 事務局]連絡先:株式会社シビテック 地質部 柴田 純TEL 011-816-3005 FAX 011-816-2562

E-mail j.shibata@civitec.co.jp